

次の にあてはまる数を答えなさい。

1 「面積が 2022 cm^2 の正方形の1辺の長さは (ア) cm よりも長いです。
 (ア)に入る最も大きい整数は です。

1

2 整数 の約数をすべてたすと7になります。

2

3 みかんがいくつかあり、袋に詰めていきます。1枚の袋に5個ずつ入れると袋を使い切り、みかんは7個あまります。1枚の袋に6個ずつ入れると、最後に詰めた袋には3個だけ入り、何も入っていない袋が1枚できます。用意した袋は 枚です。

3 枚

4 $\left\{ 1.56 - (17.04 - 15.88) \div 2 \frac{1}{14} \right\} - \left(\frac{1}{3} + \frac{5}{8} \right) \times \frac{4}{23} = \text{$

4

5 Aさんは冬休みの宿題に出された計算ドリルに毎日取り組むことにしました。初めの6日間は全体のページ数の $\frac{1}{12}$ にあたる量を毎日やっていたのですが、7日目からは1日にやる量を2ページ増やしたので、宿題に取り組んでから10日目でちょうど終わりました。計算ドリルは全部で ページあります。

5 ページ

6 3桁の整数の中で、3, 4, 5, 6のどの数で割っても割り切れる数は 個あります。

6 個

7 次の数字の列は1から200までの整数を1から小さい順に区切らずに並べていったものです。

123456789101112131415161718192021……199200



↑で示した数字の1は左から数えて18番目の数字で、数字の1だけを数えていくと7個目の1です。左から数字の2だけを数えていくと20個目の2は左から数えて 番目の数字です。

7 番目

8 ある川のA地点とその3.6 km 下流のB地点の間をボートで行き来します。このボートで進むと、A地点からB地点まで12分、B地点からA地点まで18分かかります。この川の流れの速さは時速 km です。ただし、ボートの静水時の速さ、川の流れの速さはそれぞれ一定とします。

8 時速 km

受験番号					氏名	
------	--	--	--	--	----	--

※

令和4年度 算数1教科入学試験問題

9 学年のそれぞれの異なる6人の小学生Aさん、Bさん、Cさん、Dさん、Eさん、Fさんがいます。AさんはBさんより1学年上、CさんはDさんより1学年上、EさんはBさんより2学年下のとき、Fさんは、年生か年生です。

9

年生	年生
----	----

10 AさんとBさんがゲームをします。最初の持ち点を50点として、1回勝てば3点もらえ、負ければ2点引かれます。このゲームを15回行った結果Aさんは75点で、Bさんは点になりました。ただし、1回のゲームで引き分けはないものとします。

10

点

11 AさんとAさんのお父さんの年齢の比は今からちょうど13年後に1:2になり、今からちょうど19年後に5:9になります。Aさんのお父さんの今の年齢は歳です。

11

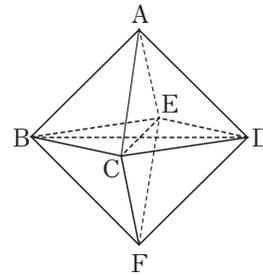
歳

12 $1\frac{2}{7} - \left(0.7 - \frac{2}{15} + \frac{1}{2} \times \text{□}\right) \div 1\frac{3}{4} = \frac{11}{105}$

12

--

13 合同な正三角形8個を図のように組み合わせた立体を正八面体といいます。図の3つの四角形BCDE、ABFD、ACFEはすべて正方形になります。BDの長さが4cmのとき、この正八面体の体積はcm³です。ただし、四角すいの体積は(底面積)×(高さ)× $\frac{1}{3}$ で求めることができます。



13

cm ³

14 友達の誕生日パーティーをすることになったので、Aさんが3200円、Bさんが1900円のプレゼントを買い、Cさんが誕生日ケーキを買いました。3人が支払った金額を同じにするためには、Bさんが、Aさんに420円、Cさんに460円わたせばよいことがわかりました。Cさんが買った誕生日ケーキの代金は円です。

14

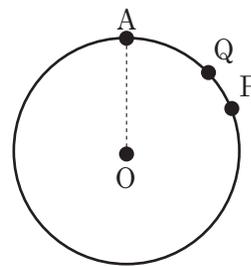
円

15 ある学年の生徒は全部で100人です。100人全員に英語、算数、国語の3教科について、それぞれが得意か苦手かのどちらにあてはまるかを聞いたところ、英語が得意と答えた生徒が52人、算数が得意と答えた生徒が46人、国語が得意と答えた生徒が37人、すべての教科が得意と答えた生徒が7人、すべての教科が苦手と答えた生徒が3人いました。このとき、苦手教科が1教科の生徒は人です。

15

人

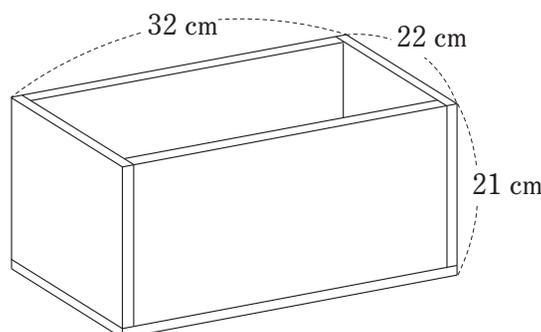
16 図は点Oを中心とする円です。2点PとQが点Aを同時に出発し、円周上を時計まわりに一定の速さで進みます。円を1周するのに点Pは20秒、点Qは30秒かかります。三角形OPQの面積がはじめて最大となるのは2点PとQが点Aを出発してから秒後です。



16

秒後

17 厚さ1cmの板で図のような直方体の形をした、ふたのない容器を作りました。この板の1cm³あたりの重さは2gです。容器の重さはgです。



17

g

受験番号					氏名	
------	--	--	--	--	----	--

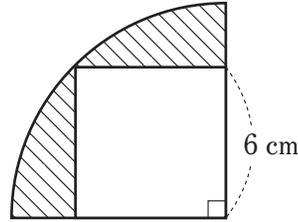
※

令和4年度 算数1教科入学試験問題

18 10円玉と50円玉と100円玉が合わせて56枚あり、合計金額は2400円です。10円玉の枚数は50円玉の枚数の3倍です。50円玉は 枚あります。

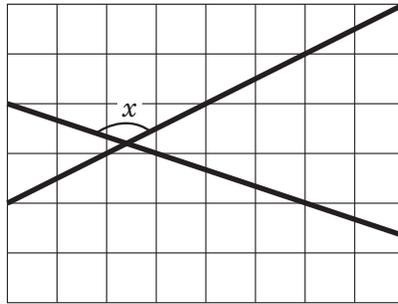
18 枚

19 図のようにおうぎ形の中に1辺の長さが6cmの正方形があります。正方形の頂点はすべておうぎ形の周上にあります。このとき斜線部分の面積は cm^2 です。



19 cm^2

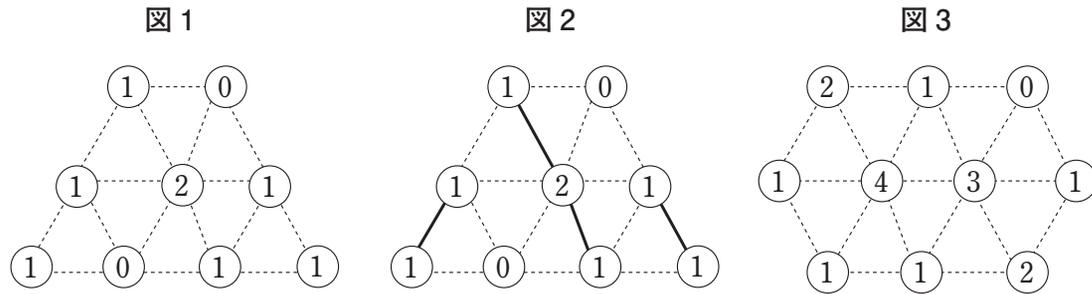
20 図のマス目はすべて同じ大きさの正方形です。角 x の大きさは $^\circ$ です。



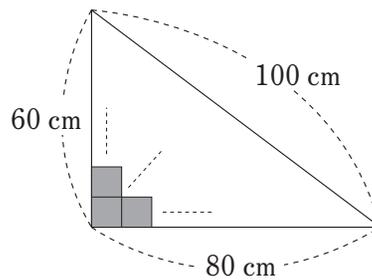
20 $^\circ$

21 ○のなかにかかっている数は、○から点線にそってとなりあう○に引かれる線の本数を表しています。たとえば、図1の場合は図2のように全部で4本の線を引くことができます。図3の場合、全部で 本の線を引くことができます。

21 本



22 図のような直角三角形の形をした^{わく}枠に、1辺の長さが10cmの正方形の形をしたタイルを直角がぴったり合うように左下からしきつめていきます。枠からはみ出ないようにしきつめることのできるタイルは全部で 枚です。



22 枚

23 4けたの整数のうち、1221のように2種類の数字が2個ずつ現れるものは 個あります。

23 個

24 Sさんのクラスの生徒には、男女に関係なく五十音順に、1番から順番に出席番号がついています。クラス全員に立ってもらい、次の順番で座っていきました。

- ① 出席番号が2の倍数の生徒は座る。
 - ② まだ立っている生徒のうち、出席番号が3の倍数の生徒は座る。
 - ③ まだ立っている生徒のうち、出席番号が素数の生徒は座る。
(※素数とは、1とその数自身のほかに約数がない整数のこと。ただし、1は素数に含みません。)
- すると、クラスで立っている生徒は、2人だけになりました。

24 (1) 番 番

(2) 人

(1) 立っている生徒の出席番号は、 番と 番です。

(2) クラスの人数として考えられる最大の人数は 人です。

受験番号					氏名	
------	--	--	--	--	----	--

※